



北海道旭川盲学校 学校運営協議会だより

きれんじゃく



令和6年7月10日

第1号

令和6年度北海道旭川盲学校第1回学校運営協議会を7月3日（水）に開催しました。

- （1）令和6年度の学校経営方針及びグランドデザインについて
- （2）本校の教育活動について
- （3）授業参観
- （4）今後のコミュニティ・スクールについて（熟議）

の内容で開催されました。校長からの説明を行ったあと、委員の皆様と一緒に熟議を行い、今後のコミュニティ・スクールについて子ども、保護者、地域の方と一緒にできる教育活動について話し合われました。



学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの学びや体験活動の充実を目指すための熟議を行いました。今年度は何か一つでも実現可能な取組を行うことを目標にしました。



<熟議の内容>

- ・旭川市の洪水ハザードマップを参考に学校・地域・保護者との合同避難訓練等について考える。
- ・ハザードマップは旭川市として作成しており、旭川盲学校は比較的安全な地区だと思う。旭川市民は洪水の被害がほとんどないので安心していていると思う。避難訓練をどのように実施していくかは今後の状況にもよるが進めていくうえで調整等が必要と感じている。
- ・ゴミ拾いなど実施しやすい活動を最初に行うのが活動としてよいのではないかなと思う。
- ・自衛隊との連携を含めて災害時対応の活動を行い、備蓄食品などの試食を行うのも一案ではないかなと思う。
- ・学校行事（次回：学習発表会）に地域の方を含めて案内をして参加PRをするのはどうか。
- ・来場していただいた方にプレゼントを用意（児童生徒が作成したもの）して配付するのはどうか（児童生徒にも良い経験になると思う。）
- ・地域の皆様に出し物をお願いしてみるのはいかがでしょうか。
- ・先に町内会の活動に本校の児童生徒が参加して、次回は町内会の方々が学校行事（次回：学習発表会）に参加するという方法もあるのではないかな。
- ・地域にお住まいの方と子供たちがお互いを知ることというのは大事な事だと思う。避難訓練を行うことはよい。どのような配慮が必要かを知ることが大事だと思う。
- ・給食試食会を開催して交流を行うのもよいと思う。旭川盲学校としての様々な取り組みは素晴らしいと思う。現状を大切にしつつ、新しいものを取り入れて学校づくりをしてほしいと思う。